

9月村議会定例会報告

村議会定例会が9月12日、13日に開かれ、平成29年度東秩父村一般会計決算認定等8議案が審議され、いずれの議案も原案どおり承認・可決されました。

なお、諸報告において8月31日付で佐藤真紀議員が辞職されたことが報告されました。

◆決算認定

平成29年度東秩父村一般会計ほか、5つの特別会計の歳入歳出決算が認定されました。

◆補正予算

◎一般会計補正予算(第3号)

(内容) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億8540万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を21億1220万8千円とするものです。

◎国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

(内容) 歳入歳出予算の総額に6282万円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億7282万円とするものです。

◎介護保険特別会計補正予算(第1号)

(内容) 歳入歳出予算の総額に1669万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億7169万3千円とするものです。

◎合併浄化槽設置管理事業特別会計補正予算(第1号)

(内容) 歳入歳出予算の総額に

2156万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を7146万2千円とするものです。

◎簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

(内容) 歳入歳出予算の総額に684万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億2594万5千円とするものです。

◆計画変更等

◎東秩父村過疎地域自立促進計画(平成28年度、平成32年度)第2次変更について

(内容) 東秩父村は、平成22年4月に過疎地域自立促進特別措置法第2条第1項の規定により、過疎地域として指定されました。過疎地域自立促進のための財政上の特例措置を活用するため、東秩父村過疎地域自立促進計画(平成28年度、平成32年度)を変更するものです。

◎東秩父村道路線の廃止について

(内容) 当該道路は、現在、道路として使用しておらず廃止することが望ましいと判断したため廃止するものです。

『合併処理浄化槽』へ切り替えを検討してみませんか？

10月1日は「浄化槽の日」です。今、河川や海などの水質汚染が社会問題となっています。その主な原因は生活排水で、特に台所や風呂場の雑排水だと言われています。

汲み取り式トイレや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えを行い、快適で文化的な生活を確保するとともに河川等の水質汚濁を防止しましょう。

東秩父村では、平成14年に生活排水重点地域の指定を受け、ご家庭に代わり村が合併処理浄化槽を設置し、維持・管理を行う事業を推進しています。設置基準額の1割と維持管理費を家庭で負担していただくこととなりますが、子どもたちの遊び場やきれいな水源地を守るためにも、趣旨をご理解いただき市町村設置型合併処理浄化槽の設置にご協力くださいますようお願いいたします。

市町村設置型合併処理浄化槽の特徴

◎短時間で設置

通常、浄化槽本体工事のみの場合は約1週間とい
う短期間で設置できます。

◎村が設置

村が設置し、貸し出す方法をとりますので、設置
費や維持費の負担が少ない。

◎工事に伴う自己負担金額

専用住宅 (別荘を含む)	5人槽(標準仕様)	102,000円
	7人槽(標準仕様)	113,400円
	10人槽(標準仕様)	138,000円

※荷重(駐車場)仕様は金額が異なりますのでお問い合わせください。

人槽区分の算定(専用住宅の場合の参考例)

建築基準法に 使用予定 世帯員数	よる区分		二世帯住宅 (台所及び浴室 が2ヶ所以上)
	延べ床面積 130㎡未満	延べ床面積 130㎡以上	
4人まで	5人槽	7人槽	10人槽
5人	7人槽	7人槽	10人槽
6人以上	10人槽	10人槽	10人槽

※工事に伴う負担金とは別に、配管に伴う工事費及び撤去費がかかりますが、配管費に対し上限20万円、撤去費に対し上限10万円の補助が出ます。

◎維持管理費

専用住宅(別荘を含む)10人槽以下の場合
浄化槽使用料…2,500円(月額)
汚泥清掃料…汲取り汚泥10%につき1000円(随時)

※清掃はおおむね1年に1回です。

問合せ 保健衛生課 環境衛生担当 ☎82-1777